

経営理念：利用者の『最善の利益』を図り、地域の福祉に貢献する

保育の方針 1. 子どもの人格・人権を尊重し、一人ひとりの思いを大切にします 2. 子どもの発達に即した援助・保育をします

3. 子どもが安心して過ごせる生活の場にします

保育目標 ◆じょうぶな身体（健康）◆たしかな考え（理性・認識）◆ゆたかな心（感性・情緒）◆よき仲間（協調性・社会性）

## 3歳児クラスだよ！

令和5年1月31日（火）

文責 西村 海樹

### 冷たい風にも負けないぞ！

#### ～元気いっぱいな子ども達～

新春のお慶びを申し上げます。新しい一年が、お子様にとって、また保護者の皆様にとって笑顔があふれる年になりますよう、お祈り申し上げます。子どもたちの元気な声や挨拶と共に、新しい年がスタートしました。今年度も残りわずかですが、一日一日を大切にしていきたいと思っております。

寒さが一段と身に染みるこの季節。白い息を吐きながらも、子どもたちは元気に走りまわっています。「冬」を感じながら、日々遊びを楽しんでいる子どもたち。体調管理などに気を配りながら元気に過ごしていければと思います。

さて、11日のお弁当の日には、お正月ならではの遊びを通して古き良き伝承遊びにも触れあってほしいという願いから、自分たちで作った凧をもって凧あげに行きました♪ちょうどいい風の強さではありましたがとても冷たく…「寒い？」と私が声をかけると「全然！冷たい風にも負けないぞ！」とカッコいい返事をしてくれる子どもたちでした。はじめからとても上手に凧を上げることができていて、最後には風を利用して走らずに凧を上げる姿に数時間でこんなに成長が見られるなんて…と感動する西村でした。





保育園の裏の畑で育て、大きくなったホウレンソウやダイコンを収穫しました☆彡

給食で食べてみると、野菜の苦手な子どもたちも自分たちでお世話した野菜たちはおいしかったようで、完食してお代わりをする姿や「これ僕たちが採ったやつ？」と給食の先生に聞く姿がありましたよ♪自分たちで植え、育てて、収穫して食べることで育てることの大変さや食べ物大切さを知り、食育に繋がっていけばと思います。

保育園に今年始めて雪が積もりました～！！かなり風も強く、ふぶいている外の様子を見て子どもたちは大喜び。「先生！外行きた～い！」とのことで10分だけと時間を決めて合羽を着て園庭で雪遊びをしました♪子どもたちは、園にある【ゆきのたんじょうび】という絵本を読んだからか、「雪ってどんな味がするんだろう？」と興味津々です。大きく口を開けて雪を食べてみると、「ミルクの味がする！」「アイスの味だ！」と大喜び！！白い雪を見てそう感じたのかなあ？と子どもたちの想像力の豊かさに、すこし雪を食べてみたくなる西村でした。



## ◎お知らせ◎

・朝の会や係活動を8時50分には始めたいので、**8時30分**までの登園をお願いします。

苦情・相談解決制度 本園の保育や処遇等に意見・要望がありましたら、ご遠慮なく申し出て下さい。

受付担当者 主幹保育教諭 吉留 亜季 解決責任者 園長 假屋 由美子

第三者委員 丸田 瑞穂(099-482-2927) 横峯 友理子(099-474-1851) 山口 和美(090-5473-5866)